

平成15年 新春講演会を開催します

新春講演会を次のとおり開催します。
当日は、平成14年度の村政功労者の表彰式を行った後、講演会に移ります。
参加を希望される方は、役場総務課へお申し込みください。但し、入場は420名とさせていただきます。

とき 平成15年1月11日(土) 午前9時30分から
ところ 農村環境改善センター
入場料 300円 (ただし、対象者は中学生以上とします)



講師 下重暁子さん (作家)
演題 「自分らしく生きる」

プロフィール
早稲田大学教育学部国語国文科卒業。
同年NHKに入局。女性トップアナウンサーとして教養、報道、言葉番組を中心にテレビ、ラジオで活躍。同局を退社。
フリーとなり、民放キャスターを経た後、文筆活動に入る。
ジャンルはエッセイ、評論、ノンフィクション、小説と多岐にわたる。

【主な著書】
純愛～エセルと陸奥廣吉～、鋼の女(ノンフィクション)、思へばこの世は仮の宿(ノンフィクション)、蟹気楼、物語の女たち、贅沢な時間、10代に女は何をしておくべきか、20代に女がしておくべきこと、女が30代にやっておきたいこと、女が40代にしておくこと、女50代もっと楽しんで生きる、女を楽しむ、いつだってもうひと花、素敵に年を重ねる女の生き方、大人が信じられない、旅のかたみ、ゆるる24才、コーランの声が聞こえる 他

当日は、送迎バス(2台)を運行しますのでご利用下さい。
午前9時に各待合所でお待ち下さい。
◎大別当保育園待合所→鷲尾瓦屋さん裏保育園待合所
→月潟商工会前保育園待合所→西萱場保育園待合所
◎西公民館前→きらくやさん前→木滑保育園待合所
→下曲通保育園待合所→上曲通保育園待合所

税務係からのお知らせ

年末調整・確定申告で
村発行の社会保険料納税証明書
「ご利用のみなさんへ」

今年から「年金にかかる社会保険料控除」を受けられる場合には領収書や通帳の確認により、納付額を「ご自身で証明」していただくことになりました。これは、今年4月に年金事務が「村から国に移管」されたことによるものです。
※国民健康保険税や介護保険料の証明書は総務課税務係の窓口で従来どおり発行します。

問い合わせ先
三条社会保険事務所
☎0256-3212821

農業所得の計算は 収支計算で!

農業所得の申告は、実際の収入金額から必要経費を差し引いて計算する「収支計算」が原則となっています。
昨年「経費目安割合」により申告されている方についても次の移行スケジュールにより「収支計算」の申告となりますので、収入金額や必要経費に関する書類は整理し保存してください。

○スケジュール

申告年分(前年)	平成13年分申告(14年2月)	平成14年分申告(15年2月)	平成15年分申告(16年2月)	平成16年分申告(17年2月)	平成17年分申告(18年2月)
前年の収入金額					
400万円以上の方					収支決算による申告
400万円未満 300万円以上の方					
300万円未満 200万円以上の方				経費目安割合方式による申告	
200万円未満の方					

(注) 収入金額は、前年分の農業所得の収入金額です。
例えば、平成13年分申告の農業所得の収入金額が400万円の方は、平成14年分申告から収支計算となります。

農家の皆さんへ

前年農業収入が400万円未満で「収支計算」をされない方には、「収入金のお尋ね」を12月下旬に送付いたします。

問い合わせ
☎0256-7212357
役場総務課税務係
☎37512710

見聞録

新潟県村政功労者表彰
総務課長賞受賞

巻務署・燕西蒲地区納税貯蓄組合連合会では、「税を知る週間」(11月11日～17日)にちなんで中学生から税についての標語と作文を募集しました。
管内の中学校から多数の応募があり、「作文の部」で月潟中学校2年小林辰則さんが新潟県納税貯蓄組合連合会長賞を受賞しました。

未来を開く税の可能性

月潟中学校2年 小林辰則

「税金」名詞——国や地方公共団体が国民からとりたてる金。
近くにあった辞書で「税金」を引いてみたら、このように書いてありました。税金の使い道については、授業やテレビなどである程度は知っていましたが、だからこそ僕は疑問を抱いたのです。
「税金とはたった二行で説明がつくものなのか?」と。僕は学校が大好きです。給食はおいしいし、友達と遊ぶこともできる。

部活動は辛い時もあるけど楽しい時もあるし、委員会活動にだってやりがいを感じている。何より、知らないことを学ぶ素晴らしさが学校にはあります。
こんな素晴らしい学校が税金によって建てられ、税金によって運営されているのです。このように考えると税金とは、子供の成長と発育の、もう一人の保護者、と言ってよい貴重なものだと思ってきました。また、僕は病院に入院し、長期間通院した経験があります。点滴や注射の恩恵を受け、薬や医療機器に頼らざるを得ないこともありました。ですが、お陰で僕は元気になれました。実は病院の薬や機器も、税金でまかなわれている部分が多いそうです。
税金は「命の恩人」とも言えるのです。
税金が無ければ、今ごろ僕は雲の上か地の底にいたかも知れないのです。
それから、僕はよく自転車です。遠出をします。まだ知らない道に入っては、見知らぬ場所に出会います。そして、色々な人に出会います。
散歩中の人や、空き缶拾いをしている人など、そんな人達と会話をしながら道を探していくのです。
昔から道路では、様々な出

会いがあったと思います。色々な場所をつなぎながら、色々な人をつなぎながら、そんな道路もやはり税金で造られています。
税金は、「人と人との架け橋」にもなってくれていたのです。
確かに、辞書によれば「国がとりたてるお金」で間違っていないのですが、それは税金のほんの一面でしかありません。
税金の意味は人の数だけあり、税金をただで使えるお金としか見てない人達は、税金の無駄遣いをしてしまうかもしれないのです。
税金の持つ様々な意味を、深く考えてみる。そうすることで、皆さんも新しい一面を見つかることができると思います。一人一人が、辞書に書かれている意味の範囲を広げましょう。これからは僕達の新しい税への意識が未来を開く鍵になると思います。
税は「未来行きの切符代」。
僕はこの作文を書いていて、税金の意味をまた一つ見つけました。こんな可能性のある税に、皆さんはどんな未来を託しますか?
税について大いに考え、税の価値を高めることこそが、私達、小・中学生に課せられた未来の務めだと強く思います。

標語入選作品

- 巻務署長賞
税金で 笑顔あふれる 毎日に
月潟中学校3年 宮川龍一
- 巻務署管内税務協力団体協議会長賞
税と人 手を取り未来を 歩もうよ
月潟中学校2年 高木寛
- 西蒲地区租税教育推進協議会長賞 優秀
税金は 国を助ける 力持ち
月潟中学校3年 竹石直人
- 西蒲地区租税教育推進協議会長賞 佳作
「税金」は 輝く明日への 合言葉
月潟中学校3年 児玉和可子
- 西蒲地区租税教育推進協議会長賞 入選
税金で 築く社会の 豊かなくらし
月潟中学校2年 角田耕大
- 西蒲地区租税教育推進協議会長賞
税金を みんながおさめて 豊かな暮らし
月潟中学校3年 藤井乃梨子
- 西蒲地区租税教育推進協議会長賞
税金で 緑あふれる 新潟を
月潟中学校2年 北伸康
- 西蒲地区租税教育推進協議会長賞
君の未来 新たな生活 税金で
月潟中学校2年 田原亮太